

## 令和8年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野		開講時期	3年前期	
授業科目名	母性看護学		単位数	1単位	
	母性看護学方法論Ⅲ		時間数	15時間	
講師名	佐々木 るみ	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許 助産師免許
		職名	専任教員		
事前学習内容 テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい 母性看護を展開する基本的な技術を習得し臨床判断能力を高める					
教育目標との関連 (5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。 (6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。					
科目目標 妊・産・褥婦や新生児の状態を判断するために必要な看護技術を習得する					
回	授業内容			方法	
1	[妊娠期] 健康診査技術と保健指導			演習・GW	
2	[分娩期] 自然分娩、誘発分娩、帝王切開術の援助			演習・GW	
3	[分娩期] 自然分娩、誘発分娩、帝王切開術の援助			演習・GW	
4	[産褥期] 産褥期の観察、アセスメントと報告			演習・GW	
5	[新生児期] バイタルサイン測定と観察、アセスメントと報告			演習・GW	
6	[産褥期] 産褥期の指導（授乳、新生児の抱き方・オムツ交換、沐浴）			演習・GW	
7(45分)	[産褥期] 産褥期の指導（授乳、新生児の抱き方・オムツ交換、沐浴）			演習・GW	
8	[産褥期] 産褥期の指導（授乳、新生児の抱き方・オムツ交換、沐浴）			演習・GW	
受講上の注意				評価方法 筆記試験 50点 レポート 50点	
使用するテキスト 母性看護学各論（医学書院） 写真でわかる 母性看護技術 アドバンス（インターメディカ）					
参考文献 母性看護学概論、マタニティ診断ガイドブック(医学書院) 病気がみえるvol.10産科（メディックメディア）					

\*病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして演習する